光西寺NEWS mini # 60
真宗大谷派【東本願寺】光西寺　発行
雲仙市愛野町甲 271
☎ 0957-36-0103
お寺のホームページ
アクセスお待ちしてます！

五木寛之さんの小説『親鸞』より

「念仏とは、自分でとなえるものではない、弥陀からいただいた念仏じゃ、と法然さまは教えておられる。わかるか。どんな悪人でも往生させたい、浄土に迎えてやりたい、と、仏は願っておられる。それが弥陀の本願だ。だから――」

綽空がつづけるより先に、サヨが口をはさんだ。

「だから阿弥陀さまは、犬麻呂、こっちをむけ、とおよびになるのですよね。名前を呼ばれて、はい、と答えるのが、本当の念仏だとおっしゃるのでしょう？　サヨ、とよばれて、はい？　とふり返る、その返事が南無阿弥陀仏だと」

「それを他力の念仏、と法然さまはおっしゃっておられる」

「仏さまによびかけられてする返事だから、仏よりいただいた念仏、というのですね」

「そう思う」

綽空は自分で自分の言葉をたしかめるように、二、三度うなずいた。（※「綽空」は親鸞聖人のお若いころの名前です）

「しんらん教室」（2、3、5、6、9、10、12月の13日午前9時30分から）では、五木寛之さんの小説『親鸞』を少しずつ読んでいます。
ご一緒にいかがですか？　参加お待ちしております！

宗祖親鸞聖人御命日定例　ごあんない

2024年3月28日（木）
午前9時30分から11時30分まで
夜8時から9時30分まで

おてらまいりはココロのストレッチ！